

平成29年度 新 体 操 大 会 要 項 福岡県中学校

主催 福岡県中学校体育連盟 福岡県教育委員会
筑後地区各市町村教育委員会
主管 筑後地区中学校体育連盟
後援 (公財)福岡県体育協会 筑後地区各市町村体育協会
西日本新聞社

1. 大会名 第62回福岡県中学校新体操大会
2. 期 日 平成29年7月29日(土)
審判会議 9:30 監督会議 9:40 開会式 10:45 競技開始 11:10
3. 会 場 久留米信愛女学院グローリアホール
久留米市御井町2278-1 ☎ 0942-43-4533
4. 参加制限 (1) 団体(福岡, 北九州, 筑後, 筑豊, 筑前:各3 京築:1) 計16
(2) 個人(福岡, 北九州, 筑後, 筑豊, 筑前:各4 京築:1) 計21
(3) 出場総数が満たない場合には, 大会運営に支障のない限り地区予選会に参加の多い地区から補充を認める。(ただし, 成績に入れない)
(4) 地区予選通過者から事故等により不参加が確定した時は, 次順位の選手が出場できる。
5. 競技種目 (1) 男子 : 団体(徒手), 個人(リング・ロープ)
(2) 女子 : 団体(クラブ), 個人(フープ・ボール)
6. 競技方法 (1) 団体競技(男子:同一校6名・補欠2名以内)
(女子:同一校5名・補欠3名以内)
(2) 個人競技
2種目の合計点により順位を決定する。
(3) 種目別
各種目の得点により順位を決定する。
7. 採点規則 (1) <男子>(公財)日本体操協会制定新体操採点規則2016年度版(新体操ジュニア・中学校男子摘要規則を含む), 及び2017年8月九州地区中学生男子新体操申し合わせ事項に準じて行う。
実施・構成の合計点により順位を決定。
(2) <女子>(公財)日本体操協会制定新体操採点規則2016-2020年度版ジュニアルールを適用する。(2017.4.30までのホームページ確認事項採用)一部中体連ルール適用
難度・実施の合計得点により順位を決定する。
8. 競技規則 (1) 引率・監督は出場校の校長・教員とする。コーチについては, 出場校の教育職員とする
ただし, 教育職員以外のコーチは, 学校長が認め, 県中体連に登録し承認を受けた者とする。
(2) 学校名を示すマークは, 競技服に付けて入場する。尚, その大きさは, 3cm×3cm以上とし前面ウエストラインより上につける。
※この規定に違反した場合, 規定以外の服装として0.30点の減点とする。
(3) 試技順については, 女子は, 地区予選終了時に地区専門委員より連絡を受け, 申告書に正しく記入すること。男子は, 当日抽選で決定する。
(4) 女子競技の申告書については, 各種目の申告書を5部ずつ7月27日(木)までに県専門委員長に郵送すること。
9. 参加資格 県総体開催基準および「特別規定」による。
10. 参加料 参加選手一人につき1,000円とする。(大会当日の学校受付時に徴収する。)
11. 表彰 (1) 団体:上位3校(チーム)
(2) 個人:個人総合種目別ともに上位3位までとする。

12. 日 程 (前日練習を含む)

(時刻)	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
7 / 28 (金)		セッティング		式典 リハーサル	前日練習 (開館12:00)									
7 / 29 (土)	開館 8:00	審判 会議	監督 会議	開 会 式	団体 競技 11:10 ～ 11:30	個人競技 (フープ) 11:30 ～ 12:30	男子 公式 練習 12:30 ～ 13:00	女子 公式 練習 13:00 ～ 13:50	個人競技 (ボール) 13:50 ～ 14:50	男子 団体 14:50 ～ 15:00	男子 個人 15:10 ～ 15:30	カッ テ イ ン グ	閉 会 式 15:50～	九州大会 出場 校 監督 会議

13. 選手番号 大会出場申込書の選手番号表のとおりとする。ただし、ゼッケンとして競技服に付ける必要はない。

14. その他
- (1) 男女とも団体上位2校、個人総合の上位2名は、九州大会への参加義務を負う。
 - (2) 音楽係については、当該校で行うこと。やむを得ない場合は、同地区内で協力する。服装は制服または各学校の体操服、部活のユニホームとする。
 - (3) コーチは、活動エリア内では指導できるが、出場申込用紙に記載されたコーチのみとする。
 - (4) 九州大会出場についての確認
 - ① 団体競技同点の場合は、審判全員の採点（最高得点と最低得点を含む）による得点の合計が高いチームを上位とする。
 - ② 個人競技同点の場合は、審判全員の採点（最高得点と最低得点を含む）による2手具の得点の合計が高い選手を上位とする。それでも同点の場合は、2手具のうち1手具において最高得点を得た選手を選出する。
 - (5) 学校関係および保護者で撮影を希望するものは、監督を通じて許可証を受け取り、必ず許可証は見えるところに着用し撮影をする。撮影後は、監督に返却する。
なお1階アリーナ内での撮影は禁止とする。